



# 成瀬台中学校だより

令和6年度—第7号—

Tel (042)728-6030 HP <http://www.machida-tyku.ed.jp/j-narusedai/>

令和6年11月29日発行

## 学校目標

[自主]個性を生かし 自ら学び続ける人間

[敬愛]自他を尊重し 思いやりのある人間

[克己]困難に打ち克つ 心身ともにたくましい人間



## 台中生の誇りとは

校長 福田 秀樹

11月初旬のある朝、廊下をモップがけしている用務主事の三井さんから声を掛けられました。

「校長先生は、花がお好きですね。校庭の南門近くに、こんな綺麗な花が咲いていましたよ。」と、写真を見せて教えてくださいました。それは、鮮やかな藤紫色のサフランでした。雄しべは、パエリアやブイヤベースなどの料理にはかかせない香辛料の一つです。実物は、秋の花としても知られる透明感のある美しい紫色の花です。生徒の皆さんも南門近くを、よく見て探してみてください。

「つつましき朝の食事に香をおくる小雨に濡れし<sup>さふらん</sup>泊芙藍の花」(『桐の花』北原白秋)

11月11日(月)の全校朝礼では、次のような話をしました。

先週11月8日(金)の生徒会だよりの一文が心に刺さりました。それは、第3学年学級委員長の一言です。特に後半部分にあり、紹介します。この生徒会だよりは、後期生徒会が1,2年中心になっての第1号です。A3用紙の両面一杯に生徒会役員の一語が載っていますが、唯一の3年生の文章です。文中にも触れられているように、学校の中心が変わっても学校の土台が3年生であり、3年生が1,2年生の模範となって成瀬台中を支えていく覚悟や、自分たちの卒業後の未来についての想いも強く感じられるものです。

学校の中心が2年生へ変わっていきますが、学校の土台となるのは、あくまで3年生と考えています。

そのため、私達3年生が1,2年生の模範となり、成瀬台中学校を支えていきます。

私達が卒業した後も学校の良い雰囲気や活発な委員会活動を次の学年につなげ、残していけるよう多くの人にこの活動を伝えていきたいと思っています。

そして、マイナスをゼロにするのではなく、プラスに変えていけるよう、全力で活動していきます。3年学級委員への御協力をよろしくお願いいたします。

実は、同様の内容を10月21日(月)の生徒会朝礼でも聞いていて、私はさすが3年生だと感心していました。その3日後、合唱コンクールでの3年生の素晴らしい合唱の理由が、自分のクラスの金賞を目指すと同時に、3年生全員が成瀬台中学校の模範になるという強い想いがあったからだと、印刷された文章を読んで、改めて強く感じました。

この3年生の誇り(覚悟や想い)が、下級生に引き継がれていくとき、成瀬台中学校の素晴らしい伝統となっていくのだと思います。

11月19日(火)、詩人の谷川俊太郎さんの逝去について、多くのメディアが報じていました。漫画「ピーナッツ」や絵本「スイミー」の翻訳、映画「ハウルの動く城」の主題歌や多くの合唱曲の作詞者としても有名な谷川さんです。町田市のある小学校の校歌も作詞されています。また、反戦詩や平和についての発言でも知られています。最新の詩集『虚空へ』の「赤児の笑みが」は、是非読んでほしい詩の一つです。その詩の思いは、8世紀のペルシャの詩人マンズール・アル＝ハッラージュが残した次の言葉にも通じるものです。

“地獄とは、人々が苦しんでいるところのことではない。人が苦しんでいるのを誰も見ようとしないところのことだ。”

昨年11月の学校だよりでも、ガザ地区の病院で活動していた看護師、川瀬佐知子さんの「私たちは歴史的悲劇の傍観者ではない」という言葉を紹介しました。校長掲示板と図書館前「注目記事」に掲示した10月7日(月)付け朝日新聞の「僕たちが死んでいくのを、世界は見ているだけ(ガザ戦闘1年 新中東危機)」というタイトルの記事を皆さんはどのように感じたでしょうか。人の痛みを、他人事(ひとごと)にしない台中生であってほしいと願っています。校長掲示板のポストへの投函を期待しています。短くても、一行でも、その他の記事についての感想でも構いません。待っています。

## 教育活動の様子

### ポプラ学級 生徒の活躍



ポプラ学級の生徒は、11月1日(金)に、GION スタジアムで開催された連合マラソン大会に出場しました。開会宣言を担当し、それぞれの目標タイムクリアを目指した力走や仲間を支援する伴走、応援と大活躍の一日でした。

11月7日(木)・8日(金)は三校合同宿泊行事に参加し、千葉県で自然体験や協働的な学習に取り組みました。さらに12月6日(金)には、四校合同学習発表会に参加します。自己理解と自己表現の多くの機会をとおして、自己肯定感と自己有用感が高まり、日常の学校生活にも生かされて、意欲的な学習態度につながっています。



### がん教育講演会



10月31日(木)に町田市内で開院されている西村洋先生を講師にお招きして、第2学年の生徒対象に、がん教育の授業を行いました。がんについての正しい知識や理解を深め、自他の健康を守るために考えることを目的としています。授業後の生徒の感想には「がんを宣告される＝死ではないという言葉がとても強く響きました。」「子宮頸がんワクチンががんを予防できるという話を聞いて、家庭でも相談してみようと思った。」「がん教育で学んだことを家族に共有していきたい。」とあり、今できることや将来に気を付けたいことについて学ぶことができました。

### 地域行事での活躍



吹奏楽部が、10月12日(土)の「成瀬コミュニティセンターまつり」と11月23日(土)の「サタデイコンサート」に出演しました。地域への感謝の思いで演奏し、皆さんを笑顔にすることで、地域に貢献することができました。

### 生徒会主催「部活動対抗リレー」



「生徒と歩む生徒会」を目標にして活動してきた前期生徒会本部役員が、学年枠を超えた生徒の交流の機会として「部活動対抗リレー」を企画・運営しました。3日間にわたり、昼休みにを行いました。体育委員会、保健委員会、放送委員会も協力し、全校生徒の声援を受けて、男子バスケットボール部が優勝しました。異学年交流を通して、社会性の基礎も養うことができました。(教員チームも出場し、校長先生がゴール!!)

## 12月のおもな予定

日	曜	内容	備考
1	日		
2	月	三者面談(始)、ポプラ面談(始)	午前授業、B時程
3	火		午前授業、B時程
4	水		午前授業、B時程、SC
5	木		午前授業、B時程
6	金	学習発表会(ポプラ)	午前授業、B時程、SC
7	土		
8	日		
9	月	三者面談(終)	午前授業、B時程
10	火	安全指導、中学校訪問(学区小学生)	
11	水	ポプラ面談(終)	午前授業(3年)、SC
12	木		午前授業(3年)
13	金		SC
14	土		
15	日	私立高校入試相談(始)、ESAT-J year3予備日	
16	月	避難訓練	
17	火		
18	水	職員会議	SC
19	木	生徒会一斉委員会	B時程
20	金	生徒会中央委員会	SC
21	土		
22	日		
23	月	生徒会朝礼	
24	火	特別清掃	
25	水	終業式、学年集会	
26	木	冬季休業日(始)～1月7日まで	
27	金		
28	土		
29	日		
30	月	閉庁期間(始)～1月3日まで	
31	火		SC:スクールカウンセラー勤務日

## 台中生の健闘を讃えて

(生徒氏名はHPでは掲載せず)

- ・テニス部 秋季町田地区中学校テニス大会 団体戦 優勝
- ・連合体育大会 1・2年男子 1500m 1位  
3年男子 1500m 6位  
1年男子 100m 7位  
2年女子 100m 7位  
共通男子 4×100m リレー 6位  
3年女子 幅跳び 4位

